

目次

第1章 総則.....	3
第1節 目的.....	3
§1 目的.....	3
第2節 ガイドラインの適用範囲	5
§2 ガイドラインの適用範囲.....	5
第3節 ガイドラインの構成.....	6
§3 ガイドラインの構成	6
第4節 用語の定義	7
§4 用語の定義.....	7
第2章 技術の概要.....	10
第1節 技術の目的	10
§5 技術の目的.....	10
§6 技術全体の概要と特徴.....	12
§7 振動センサー・モニタリング技術の概要と特徴	20
§8 タブレット点検技術の概要と特徴	24
§9 設備劣化診断技術の概要と特徴	27
§10 設備劣化予測技術の概要と特徴	31
第2節 技術の適用条件.....	33
§11 適用範囲.....	33
§12 推奨条件	34
§13 導入シナリオ例	35
第3節 実証研究に基づく評価の概要	36
§14 技術の評価項目	36
§15 技術の評価結果	38
第3章 導入検討	45
第1節 導入検討手法	45
§16 導入検討手順	45
§17 基礎調査	47
§18 導入効果の検討	49
§19 導入判断	52
第4章 計画・設計	53
第1節 導入計画.....	53
§20 計画の手順.....	53

§21 運用の検討	54
§22 システム構成の検討	55
§23 導入効果の検証	56
§24 導入計画の策定	57
第2節 設計・導入	58
§25 振動センサーモニタリングの設計・導入	58
§26 タブレット点検の設計・導入	66
第5章 維持管理	69
第1節 技術全体の維持管理	69
§27 技術全体の維持管理の要点	69
第2節 運用方法	70
§28 振動センサーモニタリング技術の運用方法	70
§29 タブレット点検技術の運用方法	73
§30 設備劣化診断技術/設備劣化予測技術の運用	76
第3節 保守管理	83
§31 振動センサーモニタリング技術の保守管理	83
§32 タブレット点検技術の保守管理	85
第4節 異常時の対応と対策	86
§33 異常時の対応と対策	86
資料編	88
第1節 実証研究結果	88
第2節 購入特記仕様書案	111
第3節 その他検証事項と提言	117
第4節 FS調査ケーススタディ	124
第5節 導入効果の検討例	135
第6節 導入事例	146
第7節 参考文献	147
第8節 問い合わせ先	148